

令和5年度 学校評価報告書

園名	広野幼稚園
----	-------

1 教育目標

『笑顔いっぱい広野っ子』 ○心身ともに健康で明るく元気な子 ○よく考え、工夫して遊ぶ子 ○自分の思いをのびのびと表現する子 ○やさしく、思いやりのある子
--

2 重点目標

『主体的に生活する子どもを育む』 ～子どもの“今”“ここ”の思いを支える、 教師の環境構成と援助のあり方を探る～
--

3 自己評価結果

分野領域	評価項目	幼稚園の取組状況・改善の方策
教育課程	園児が主体的に生活し豊かな感性や学びに向かう力を育む保育内容の充実	主体的に遊びや生活をしながら、自ら考え行動する力や粘り強さが育つことを意識した。今後も、子ども達の“やりたい”気持ちや自ら遊びを創り出す姿を支える保育の充実に取り組む。
	しなやかな心や体を育む取り組みの工夫	様々な遊びを経験し、意欲や自信といった心づくりは十分にできたが、幼児期に大切な動きづくりを保育に取り入れることをさらに意識し、体づくりにも取り組んでいきたい。
子育て支援	親子の触れ合いや仲間づくりの場としての役割や内容の工夫	継続した実施と参加者の輪が広がり、子ども・保護者・園とのつながりを深めることが出来た。園保護者に対する子育て支援等も充実させていきたい。
保護者・地域住民との連携	園運営や園行事への保護者や地域住民の参画の促進	タイムリーな情報発信、行事等での感想やメッセージの協力依頼など、参画の工夫を行った。地域住民とのつながりは、今後も継続していきたい。
学校園連携	中学校区連携の推進と小学校との円滑な接続の取り組みの推進	小学校への接続を意識し、交流方法等を工夫して行い就学への期待感や憧れを膨らませた。数か月間の小学校での生活は、互恵性のある良い経験となった。

4 学校関係者評価

一人一人がよく考え、行動し、力を発揮しながら園生活を楽しむことが出来ている。子ども達の躍動感を様々な機会に感じることが出来た。
体力をつけることは勿論、体を動かすことで感じる開放感や目標に向かって挑戦する気持ちをもつことが大切だと感じている。
認定こども園で一緒になる親子もたくさん集い、つながりを深めることが出来たことが良かった。
タイムリーな情報発信が、保護者の園教育への理解や参画につながる。引き続き、地域も含めた発信の工夫に努めていただきたい。
改修工事中に小学校での生活を安心して楽しく過ごすことが出来、就学への見通しや親しみをもつことが出来た。

5 総合的な評価結果

子どもが主体的に生活する力を育むことを目標に、教師もその姿を支え、教師間の連携や保育内容の充実に努めながら取り組みを進めた。保護者に保育内容を発信し園の教育方針への理解を得ることで、一緒に子どもの成長を支えることが出来たと感じている。 また、地域住民とのかかわりや子育て支援等、回数を重ねるごとにつながりが深まった。今後も、充実した取り組みができるよう努めていきたい。

6 総合的な学校関係者評価

今年度は、認定こども園開園に向けての諸準備や改修工事中の小学校での間借り保育等、様々な大変だったことと思うが、行事ごとに見る子ども達の姿は、一人一人が伸び伸びと園生活を楽しみ、大きな成長を感じる事が出来た。 3園が統合されることを見通した3園交流会では、子ども達の自然な関わりとつながりが生まれており、新しい認定こども園が明るく希望に満ちた園になることを願いたい。
